

衛生レジュメ

文責 衛生

- 1, 本日の流れについて
- 2, 本日の出席について
- 3, 調理従事者シフト 調理責任者について
- 4, 五月祭当日の流れについて

○お手元に以下のものが揃っていますか

- ・衛生レジュメ
- ・講習会資料
- ・アンケート

1. 本日の流れについて

本日の流れは、以下の通りです。

1. 保健所の方より、当日の調理に関するお話を伺う。
2. 衛生担当より、本日の提出物や五月祭当日の流れについて説明する。
3. アンケートを提出された方より、順次解散。

※このアンケートを出席票代わりになります。提出がない場合は、欠席と見做します。忘れずに記入し、退室の際に提出してください。出口に実行委員会の者がいますので、そちらにお入れください。

また、代理での提出は認めません。ご自身での提出をお願いいたします。

2. 本日の出席について

本日の調理従事者会議は、お手元にあります「カンピロバクター食中毒についてのアンケート」の提出をもって、出席を確定いたします。出席が確認されない場合は、当日の調理への参加は認められませんのでご了承ください。皆さま必ずご回答の上、学籍番号・氏名・団体名の記入をお願いいたします。退場の際に、出口にて大学祭実行委員が回収いたします。

また、こちらは藤井寺保健所の方で実施されているアンケートになります。こちらで回収し、出席を確認した後、個人情報削除したうえで集計データを提出する予定です。ご理解とご協力の程をよろしくお願いいたします。

3. 調理従事者シフト 調理責任者について

調理責任者はいざという時の連絡先にもなるため、シフトに入る際に電話番号をお伺いします。調理中にスマートフォンや電子機器を触ることは、通常推奨されませんが、調理責任者の方に関しては、飲食出店担当から連絡があった際もしくは団体内で疑問が発生し問い合わせる必要が出来た際に速やかに対応ができるよう、スマートフォンを携帯することをよろしくお願いいたします。

4. 五月祭当日について

以降の説明は、五月祭の飲食出店団体の当日資料にもなります。各自熟読し、当日もお持ちいただくようお願いいたします。

1. 当日の施設とその利用について

○飲食出店団体本部（飲食本部）

全体の本部とは別に、飲食出店関連を統括する、飲食出店団体本部（以降、飲食本部）をA-106/107に設けます。衛生セットの受け取りや調理従事者名札の受け渡し、消耗品の補充、飲食出店に関する質問などは、こちらで承ります。

・衛生セットについて

飲食出店団体には各団体に1つずつ、衛生セットをお渡しいたします。衛生面を保つために配布するものですので、必要に応じてご使用ください。貸出物となるので、消耗品以外の物に関しましては、出店終了後に、受付を行った方の調理本部へ返却していただきますようお願いいたします。

内容物は以下の通りです。

○衛生セットの内容物

- ・アルコールスプレー（要返却）
- ・アレルギーシート（要返却）
- ・アルコールシート（消耗品ですがケースは必ずご返却ください）
- ・使い捨てポリ手袋（消耗品）
- ・ヘアキャップ（消耗品）
- ・ゴミ袋（消耗品）

※原則、全ての貸出物は返却していただきます（消耗品を除く）。大学の保健センターからお借りしているものもありますので、丁寧に扱ってください！！

上記に記載しているものの中で消耗品につきましては、補充が必要な場合、調理本部にて受け付けております。補充される際には、調理本部（A-106）の受付にて「〇〇の補充をしたい」旨をお伝えください。

○一次調理場（水場）

学祭期間中、調理の下準備は一次調理場にて行っていただきます。一次調理場となるのは、飲食本部と同じく A-106/107 です。

一次調理場（水場）で行えること	二次調理場（テント）で行えること
食材を切る、材料を混ぜ合わせる など	炒める、煮る、揚げる など

・下準備について

食材の下準備は、必ず当日の朝から行ってください。それ以前の事前調理は、衛生面上認められません。ご自宅などで事前に調理された食品の使用が発覚した場合、食中毒のリスクを防ぐために提供禁止としますのでご注意ください。

・水の使用について

水の取り扱いにも十分な注意が必要です。私たちの身の回りの水は、次のように種類分けされます。

- ・上水 → 水道の蛇口から出る綺麗な水
- ・中水 → トイレや水やり用に再利用されている水
- ・下水 → 生活用水
- ・ミネラルウォーター → 市販されている飲用水

学祭期間中の調理に使用できる水は上水のみで、大学では一次調理場（A-106/107）の水道からのみ汲むことができます。他の場所で汲んだ水や、市販の水は使用いただけませんのでご注意ください。

水を汲んでおきたいという団体様がいらっしゃいましたら、タンク等の貸し出しは行っておりませんので、ご自身でご準備下さい。また、上水を保管する際の注意点は以下の通りです。

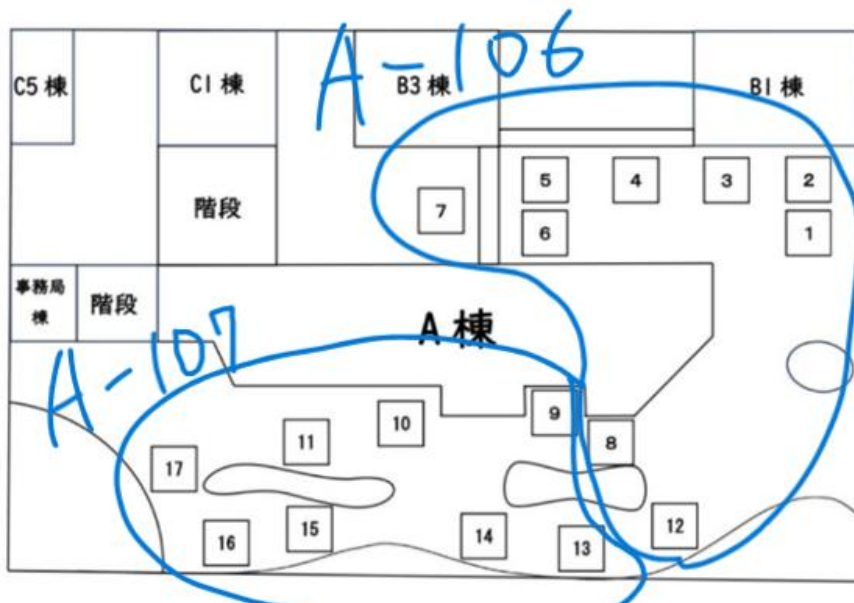
上水を保管する際の注意点

- 汲んでから2時間以上経った場合は廃棄すること
- 上水を汲んだ時間をガムテープ等に記入し、保管する容器に貼り付けること
- 上水を入れた容器はしっかりと密封し、直射日光を避けて冷暗所に保管すること
- 上水を入れる容器（ペットボトル、タンクなど）はしっかりと洗浄してから使うこと

※以前の神霜祭で、指定の水を使わずに問題となった団体がございます。食中毒の危険性が高く、出店を停止させていただきました。問題が重大化した場合、次年度の学祭に大きな影響をきたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

・調理について

テント番号によって、団体が使用する一次調理場は A-106 か A-107 かに分かれておりますので、下記を参考に確認してください。



テント番号	団体名	出店品目
1	心理科学コース	ベビーカステラ
2	数学教育コース	焼きそば
3	スポーツ健康コース	キャラメルロール・ホットサンド
4	家政教育コース 養護教諭養成課程	フライドポテト
5	理科教育コース	からあげ
6	幼児教育コース 小学校教育コース	フランクフルト
7	数理知能情報コース	焼き鳥
8	音楽教育コース 美術書道教育コース	たこ焼き
9	国語教育コース	ベビーカステラ
10	英語教育コース 国際協働英語コース	チーズハットグ
11	ICT 教育コース 教育探究コース	チョコロス
12	特別支援教育専攻	たこせん
13	保健体育コース	焼きそば
14	芸術表現コース	フライドポテト
15	環境安全科学コース	フランクフルト
16	日本語教育コース	わたがし
17	社会教育コース 技術教育コース	モッフル

また、テント内での調理・販売の際、かなり忙しくなることかと存じます。しかしながら、衛生面に問題があっては出店を認めることはできませんので、以下の点に注意をして調理に関わっていただきますようお願いいたします。

- ・食材の購入場所、調理工程は臨時出店届と同じようにすること。
- ・調理従事者の方は調理をするにふさわしい恰好で調理に携わること。
※エプロン・マスク・三角巾・ポリ手袋・名札は必ず装着してください。
- ・使用する水は、指定されている場所（A-106/107）からのみ補充すること。
- ・食品関係で不明点があればそのままにせず、調理本部まで聞きに来るか、公式 LINE から問い合わせること。（オープンチャットではなく、代表者のみが使っているものになります。ご注意ください。）
- ・調理場と金銭を扱う場所を明確に分けること。また、調理従事者名札を付けていない人が調理場に入らないこと。
- ・テント内で飲食を行わないこと。

★調理＝食材の下準備をする、加熱をする、トッピングをする、お客様に手渡す
当日、食材や出来上がった飲食物に触れることができるのは調理従事者で、
その時間にシフトが登録されている方のみです！
以前の大学祭で、こちらのルールを守っていただけず、出店停止になった事例が
ございます。厳しい規定ではございますが、安全な飲食物提供のため、ご理解と
ご協力の程をよろしくお願いいたします。

2. 当日の流れについて

学祭当日の飲食出店団体（主に食品に関わること）の流れを説明します。

○各団体の代表者の方

出店前（朝）

- ① 本部（A-216）に準備開始報告に行く。
- ② 飲食本部の受付に衛生セットを取りに来る。
※飲食本部は A-106/107 となっております。テント番号により受付場所が異なる
のでご注意ください。
- ③ 本部（A-216）に準備終了報告に行く。

出店終了後（夕方）

- ① 本部（A-216）に片付け開始報告に行く。
- ② 飲食本部の受付に衛生セットを返却する（その日の朝に受付した教室と同じです）。
※この時点で返却物がそろっていない場合（消耗品を除く）は、返却されるまで探し
ていただくことになるので、返却をする際には内容物がそろっているかよくお確かめ
ください。
- ③ 本部（A-216）に片付け終了報告に行く。

○調理従事者の方

調理開始前（所属団体の準備終了報告後に、名札を受け取れるようになります）

- ① 調理従事者の方は調理できる服装で飲食本部へ。
※飲食本部は A-106/107 となっております。テント番号により受付場所が異なる
のでご注意ください。（詳しくは後の『一次調理場について』を参照ください）
ただし、当日の 10 時以降は飲食本部の受付を A-106 に
集約する予定です。途中から調理に参加される方は、
A-106 へお越しください。



○調理できる服装とは（右図参照）

エプロン、マスク、三角巾の 3 点を身につけた状態のこと。
エプロンとマスクはこちらからの貸し出しがございません。
三角巾を忘れた場合は、ヘアキャップをお渡しします。
前髪は三角巾/ヘアキャップにきちんとしまってください。
※これらが守られないと調理をすることを認められません。

- ② 飲食本部の受付で本人確認をし、調理従事者名札を受け取る。その際、シフトの確認も行う。（シフトに変更がある場合は、ここでお教えてください。）
※本人確認のために、学生証をお持ちください。忘れられた場合、当日の調理への参加は認められません。

調理終了後（各自のシフトが終わり次第）

- ① 飲食本部の受付で調理従事者名札を返却する。
※当日の 10 時以降は、飲食本部の受付を A-106 に集約する予定です。途中で調理を
抜けられる方は、A-106 へお越しください。ただし、片付けの時間帯には再び本部
を分けますので、指定されている教室へ返却をお願いいたします。

名札は必ず、調理従事者本人が受取・返却をしてください！